

課題を力に前へ

明けましておめでとつございます。町民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日ごろから町政に対し、ご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

人口減少や少子高齢化、物価高や人手不足など、私たちを取り巻く環境は決して容易なものではありません。だからこそ、現実から目を背けることなく、一つ一つの課題に丁寧に向き合っていく姿勢が、これまで以上に大切であると考えております。課題は改善の種です。悲観でも楽観でもなく、前向きにとらえ、「対話」「チャレンジ」とおとして、「幸せの向上」の花を咲かせてまいりたいと思います。

今年、新たなチャレンジとして、「道の駅みなの」の大規模リニューアルに着手いたします。町の活性化に向けた数か年のプロジェクトであり、道の駅を、人が集まる「入口」としてだけでなく、農業や産業の「出口」としても活かし、地域の中でお金が循環する地域経済の拠点となることを目指してまいります。あわせて、町の魅力を発信する拠点としての役割や、町民の皆様が集い、交流できるコミュニティの場としての活用などについても検討を進めてまい

ります。

町の将来を見据え、これらの事業を進めていくためには、皆様との想いの共有が欠かせません。

今年2月には、昨年に続き「まちおこし万博」を開催いたします。町が進めているまちづくりの考え方や取組をお伝えするとともに、みんなの想いを共有し、共に考える場としたいと考えております。ぜひ多くの皆様にご参加いただき、まちづくりを身近に感じていただければ幸いです。

令和8年は午年となります。前へ進む力を象徴する年ともいわれていますが、拙速に走ることなく、皆様と歩調を合わせながら、次の世代につながる土台を少しずつ積み重ねていく一年にしてまいりたいと考えております。結びに、本年が皆様にとって、健康で穏やかな一年となりますことを心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



皆野町長 黒澤 宗則

町民の声をよく聞いて新しい議会を目指します

明けましておめでとつございます。町民の皆様におかれましては、希望に満ちた佳き新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、平素より町議会の活動に對しまして、格段のご支援とご協力を賜りましたこと、議会を代表いたしまして、深く感謝とお礼を申し上げます。

議長に就任してから1年10ヶ月が経過いたしました。県内をはじめ多くの自治体を見聞してまいりました。皆野町のさらなる発展のためには、議会としても一層のパワーアップが求められていることを感じております。本年はその第一歩を踏み出すべく、努力してゆく所存でございます。

具体的には、昨年末に立ち上げました「議会改革特別委員会」において、デジタル化に対応するためのタブレット議会の早期実現を目指してまいります。あわせて、将来の町議会のあるべき姿を見据え、議員定数や報酬についての議論・検討を進めてまいります。

また、昨年は全国で大規模火災や地震が相次ぎ、防災・減災対策の重要性が改めて示されました。こうした災害を教訓に、町民の皆様が安心して暮らし続けられる地域づくりを進めることが私たち議会の大きな使命であります。町民の皆様の忌憚の

ないご意見を聞き出し、来れば幸いです。

本年は黒澤町政のもと、さまざまな政策が

次々と目に見える形で実現されていきます。それぞれの事業について町民の皆様の声に耳を傾け、皆様と連携を深めながら、より良いものにしていけるよう確かな歩みを進めてまいり所存です。

議会といたしましても、町民の皆様への願いを町政に反映させ、町といたしよに町民の生活が向上するよう各種課題の解決を図ってまいります。

今後、町民のための議会の責務として、皆様の声を聴き、町へ届けてまいりますので、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が町民の皆様にとって、健やかで実り多い年となりますように議員一同心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



皆野町議会議長 林 豊

